

活動分野：

教育・人材育成 / 福祉・自立支援 / 健康・医療

研究者名（研究グループ名）：

食物栄養学科 福尾 恵介

## 活動概要

70歳以上の1人暮らし高齢者を対象として、年1回の身体計測、血液検査、質問票を用いた栄養調査、また、その結果報告や栄養支援などを行い、地域の在宅高齢者に対する介護予防を目的とした地域貢献活動を推進。

## 研究者・研究グループからの「ひとこと」

## 活動内容

活動・研究・委託テーマ	1人暮らし高齢者を対象とした身体計測会と報告会
対象となる地域・企業等	西宮市鳴尾地区
活動学生(ゼミ・学年等)	学部ゼミ生(4年生)、大学院生(修士課程)
連携時期	平成18年度から毎年9月～1月
学外への広報方法	ホームページ、学会発表、学術雑誌への掲載、市の広報誌、パンフレット、チラシ等
連携内容	平成18年度文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業の中の社会連携研究推進事業として採択された事業「地域の高齢者に対する包括的な栄養支援システムの開発と実践研究—生活意欲高揚による支援からの脱却と地域社会連携活動への参加—」(5年間の研究事業)を基盤として、西宮市社会福祉協議会、西宮市児童委員・民生委員協議会、地域包括支援センターなど行政と連携し、鳴尾地区の7つの分区でそれぞれ開催されている「ふれあい昼食会」に参加する主に70歳以上の1人暮らし高齢者約300名を対象として、年1回の身体計測(身長、体重、血圧、腹囲、体組成、骨密度、握力、開眼片足立ちなどの測定)、血液検査、質問票を用いた栄養調査、また、その結果報告や栄養支援などを行い、地域の在宅高齢者に対する介護予防を目的とした地域貢献活動を推進している。
成果	これらの地域活動を通じて、学生に対する参加型の実践教育や女性研究者の育成、さらに、将来の1人暮らし高齢者を支援する医療福祉人材の育成を行うことが可能になっている。

## 活動内容PR(活動の様子・参加者の声等)

10年近く毎年行っている活動のため、高齢者の方も楽しみにされている人が多い。